

令和8年3月5日の行政文書一覧表

★ 回覧文書

表 題	備 考	担 当
環境しょうばら	両面	環境建設部 環境政策課
令和8年度市町村設置型浄化槽の設置及び浄化槽設置整備事業補助金の申込受付のお知らせ	両面	環境建設部 下水道課
特定外来生物アライグマ・ヌートリアの被害でお困りの方へ	片面	企画振興部 林業振興課
田園文化センターだより	両面	田園文化センター
高野図書館だより3月号	両面	高野教育室
高野っ子No.36	両面	高野小学校
高野中学校だより第26号	両面	高野中学校
広報高野 高野駐在所だより 3月号	両面	庄原警察署 高野駐在所

★ 各戸配布(配布物は順不同)

表 題	備 考	担 当
広報しょうばら3月号		総務部 行政管理課
道の駅たかの～地域サポーター通信～ Vol. 286	両面	道の駅たかの
講演会案内「手に取りたくなる商品の魅せ方・袋詰め 研修」	片面	

〒727-0402

庄原市高野町新市1171番地1

庄原市役所 高野支所 地域振興室

電話番号 (0824) 86-2111 (直通)

FAX番号 (0824) 86-2062

庄原市ホームページアドレス <http://www.city.shobara.hiroshima.jp>



としょかん たかの図書館だより



～いつも手元に1冊の本を～

新しく入る本の紹介

いよいよ3月になりました。先日まで辺り一面雪で真っ白でしたがあっという間に消えて高野分館前の花壇の水仙の芽が5センチくらい顔を出しています…いよいよ春ですね。忙しくなってきますが、時には本を手にとってみてください…



タイトル	著者	内容
人生の勝者は捨てている	加藤諦三	健康で幸せに生きるたった一つの方法は「捨てる」こと
素人校長ばたばた日記	川田公長	ある日突然、なんのビジョンも持たないままに県立高校の校長となった著者の2年間の奮闘記
知らないと合格できない 令和のフツウ	西岡竜誠	変化のスピードが加速する令和の受験では、「知らない」ことが最大のリスク!
忙しい人こそ「煮込み料理」を!	タサン志麻	志麻さんが、いちばん気に入っているのが煮込み料理 作り方が簡単で、一年中楽しめて、応用がきく便利な料理…
ねえ、ろうそく多すぎて誕生日 ケーキ燃えてるんだけど	ジェーン・スー	「自分らしく生きること、自分を愛して生きること」を語るエッセイ集
警察医のコード	直島翔	犯罪都市ニューヨークの検視局で11年のキャリアを積んだ法医学者が横浜に帰ってきた…
マカン・マラン	古内一絵	おいしそうな料理と魅力的な登場人物が織りなす物語に癒されます
東大理三の悪魔1・2	幸村百理男	誰も知らない宇宙の真理が明かされる!
きれてる	鈴木のりたけ	読めばお腹が空いてくる、そして笑える! 子どもと大人のツボをつくユーモア絵本!
からだたんけんれっしゃ	浜田真理/大橋慶子	小児科医の監修のもと制作した、楽しみながら体の仕組みや食事の大切さが分かる絵本
からだたんけんれっしゃ かぜをやっつけろ!	浜田真理/大橋慶子	シリーズの第2弾! 風邪をひいた男の子が不思議な列車に乗って、体の中を大冒険!
希望の牧場	森絵都	福島原発の警戒区域内に取り残された「希望の牧場・ふくしま」のことをもとにつくられた絵本
くだもののはなんのはな	宮崎祥子	わかるかな? みんながだいすきなくだものは、おはなのどの「ぶぶん」がおおきくなった? 知る楽しさにあえる3歳からの科学絵本

裏面に続く

おはなし会

たかの図書館では毎月第1土曜日に
テーマを決めて絵本を読む「おはなし会」
を開催しています。ぜひお越しください。

◎と き: 4月4日(土)午後2時~

◎テーマ: はじまり



読書会

たかの図書館では、同じ本を読んで感想を
語り合う『読書会』を計画しています。課題図書
は図書館で貸し出しますので、お気軽にご参加
ください。

詳細は高野分館: ☎86-2944 まで
みなさまのご参加をお待ちしています



たかの図書館ご利用案内

どなたにも『図書利用者カード』をお作りしています。

窓口で住所・氏名の確認できるもの(運転免許証・保険証等)をお持ちください。

＜開館時間: 午前10時~午後6時 // 休館日: 毎週月曜日・祝日・年末年始(12/29~1/4)＞

◆貸出

図書カードを受付へ提出してください

- ・上限冊数: 8冊
- ・貸出期間: 2週間



◆予約

庄原市立図書館ホームページから予約できます。

- ・上限冊数: 5冊
- ・貸出期間: 2週間
- ・取置き期間: 1週間
(パスワードが必要です)



◆庄原市電子図書館サービス

- ・貸出冊数 3冊まで
- ・貸出期間 2週間[14日間]
- ・予約冊数 3冊まで
- ・貸出延長 2週間[14日間]



※但し新たな予約がない場合

- ・予約のお取り置き 1週間
- ・お取り置き期間 期限が過ぎると自動的に返却されます。

◆リクエスト

読みたい本が当図書館へないときは、他館からの貸出しもできますのでご遠慮なくお申し出ください

※本に関するご相談もお待ちしています。

3月開館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

4月開館日カレンダー

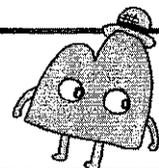
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

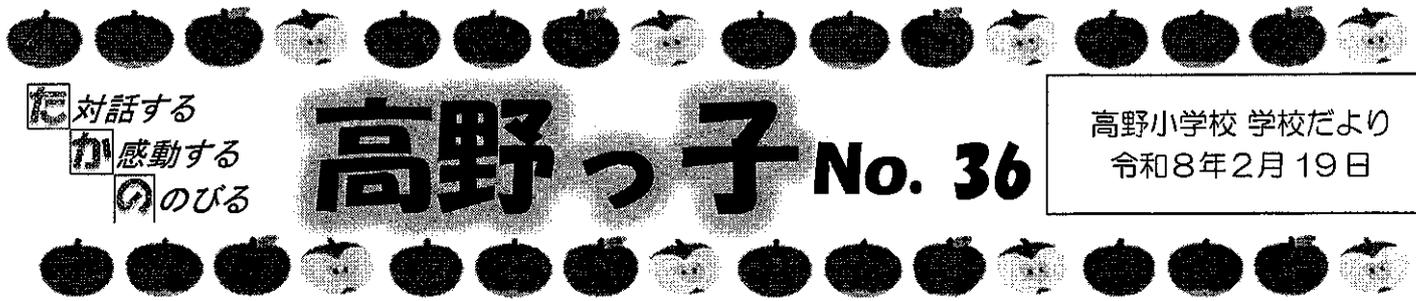
○色がついているところ(毎週月曜日・祝日)は休館日です

○本の返却は、開発センター内図書館のドア横に設置しているブックポスト[赤]もご利用ください

◇庄原市立図書館高野分館

〒727-0402 広島県庄原市高野町新市1284 ☎0824-86-2944





対話する
か感動する
ののびる

高野っ子 No. 36

高野小学校 学校だより
令和8年2月19日

来年のリーダーが決定！ 児童会役員選挙が行われました

立春を過ぎ、暦の上では春を迎えましたが、まだ寒い日が続いています。そんな寒さを吹き飛ばすような熱気の中、2月16日(月)に「児童会役員選挙」が行われました。

今回の選挙には、来年度の学校のリーダーを目指して、4年生と5年生から合わせて7名の児童が立候補しました。これまでの選挙期間中、立候補者たちは「もっと楽しい学校にしたい」「あいさつが響き合う学校にしたい」といった自分の公約を掲げ、朝会時の演説など、一生懸命に活動を続けてきました。先日行われた立会演説会では、全校児童を前に、立候補者それぞれが自分の想いを堂々と発表しました。その姿からは、「自分たちの手でこの学校をより良くしていこう」という強い責任感と意気込みが伝わってきました。

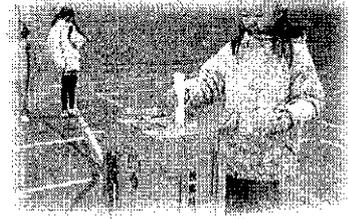
また、今回の選挙では、庄原市役所高野支所より実際の選挙で使用されている「本物の投票箱」をお借りしました。ずっしりと重みのある投票箱を前に、子供たちの表情も自然と引き締まります。本物の道具に触れながらの一票は、将来の有権者としての「主権者意識」を高める貴重な社会学習の機会となりました。

話を聞く側の児童たちも、真剣な眼差しで候補者の言葉に耳を傾け、これからの学校生活を誰に託すべきかをしっかりと考えながら、一票を投じていました。選挙ですので当選・落選という結果は出ますが、勇気をもって立候補し、学校のために自分に何ができるかを真剣に考えた立候補者全員の姿勢は、非常に立派なものでした。

新しく決まった役員を中心に、全校児童で力を合わせて、さらに素晴らしい高野小学校を築いていくことを期待しています。保護者の皆様も、子供たちの新たな一歩を温かく見守り、励ましていただければ幸いです。

新役員

会長	5年	萩原 美月	公約「いいところしかない学校!!」
副会長	5年	小川 倫花	公約「学年関係なく話せる学校」
役員	4年	亀山 蒼	公約「協力できる学校づくり」
役員	4年	井上 悠	公約「みんなが笑顔で来られる学校づくり」

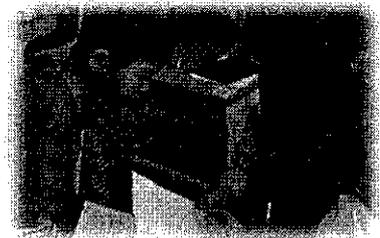


学びの質を高める授業づくりへの挑戦 ～下村岳人先生をお迎えして～

本校では「質の高い学び」の実現を目指し、外部講師を招聘した授業研究に取り組んでいます。去る2月12日には、島根大学大学院の下村岳人先生をお招きし、1年算数科の授業を公開しました。

研修では、限られた時間の中で学習内容を確実に定着させるための「算数科の専門的な指導法」について学びを深めました。

「勉強が楽しい!」という言葉は、理解できた喜びから生まれます。高野小学校の子供たちが、毎日キラキラとした瞳で学習に取り組めるよう、教職員一同、日々の授業改善に全力で取り組んでまいります。



地域をつなぐ、思いをつなぐ ～布野小学校とのオンライン交流会～

2月17日(火)、三次市立布野小学校をZOOMで結び、学習交流会を行いました。

両校には「地域の特産物を自分たちの手で育て、販売している」という大きな共通点があります。今回の交流では、布野小学校は年間を通して育てている多種多様な野菜について、高野小学校は大根についての栽培の工夫や、そこに込めた地域への思い、販売活動の様子を発表しました。

布野小学校の皆さんが、多くの種類の野菜を育てる中での苦労や収穫の喜びを伝えてくれる姿に、本校の児童も興味津々。自分たちが一つの大根を深く追求しているのに対し、多角的に農業に取り組む布野小学校の発表は大きな刺激となったようです。



単なる「調べ学習」に留まらず、自分たちが育てた作物をどう地域に届けるか、その大切さを再確認できた実りある時間となりました。県北の地で、誇りをもって活動する仲間がいることを、子供たちはとても心強く感じたはずです。



高野の魅力を世界へ発信！～6年生がInstagramで地域をPR～

6年生の総合的な学習の時間では、自分たちが住む「高野地域」の魅力を再発見し、発信する活動に取り組んできました。この度、その成果が「高野町移住サイト」の公式Instagramに公開されましたのでお知らせいたします。

この事業は、
赤い羽根共同募金を
活用しています。



児童は「自然」「食」「歴史」の3つのグループに分かれ、昨年11月から本格的な取材活動を行ってきました。自分たちの足で歩き、目で見て感じた高野の素晴らしさをどうすればより多くの人に届けられるか、グループごとに写真の選定やレイアウトを試行錯誤し、編集しました。

今回の発信にあたっては、地域おこし協力隊の佐々木様を講師にお招きし、目を引く写真の撮り方や伝わる言葉選びなど、情報発信のノウハウをご指導いただきました。プロのアドバイスを受け、子供たちの表現力もぐんと豊かになりました。

取材を快く引き受けてくださった皆様、そして活動全体を支えてくださったコーディネーターの皆様、本当にありがとうございました。皆様の温かいご協力のおかげで、子供たちは地域への愛着をより一層深めることができました。

以下のQRコードから、子供たちが作った投稿をご覧ください。高野の魅力が詰まった力作を、ぜひチェックしてみてください！



Instagram



高野移住サイトホームページ



教育相談 体罰・ハラスメント相談 担当

担当 教頭(吉岡 欣哉)
生徒指導主事(宇山 和直)
保健主事(秋山 さくら)

児童の体調に関わることなど、何でもご相談ください。

気付き・ご意見・お問い合わせ等、ご遠慮なく学校へお届けください。

庄原市立高野小学校 庄原市高野町新市1650
電話(0824)86-2977 FAX(0824)86-2976
Email: takano-e@shobara.hiroshima-c.ed.jp
HP: <http://www.takano-e.hiroshima-c.ed.jp/>

学校評価アンケートの結果

先日、保護者の皆様に学校評価アンケートを実施させていただきました。回答をいただき感謝申し上げます。この結果を真摯に受け止め、これからの学校運営に活かしていきたいと思えます。(2月の回収率 96%) (％)

項目	12月 評価	2月 評価
1 生徒は、地域や家庭において気持ちの良いあいさつをしている。	95.8	92.0
2 生徒は、きちんとした服装で登下校をしている。	100.0	100.0
3 生徒は、安心して楽しい学校生活を送っている。	87.5	92.0
4 学校の部活動の取組について、満足している。	79.2	80.0
5 学校の進路指導の取組について、満足している。	100.0	92.0
6 学校だより、学年通信、ホームページ等の内容は分かりやすい。	100.0	100.0
7 学校だより、学年通信、ホームページ等は、学校の活動を知るための参考になる。	100.0	100.0
8 学校からの通知・連絡等は、早めに行われている。	100.0	96.0
9 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	100.0	96.0
10 学校の学習指導や生徒指導の取組について満足している。	100.0	96.0
11 学校は、分かりやすい授業を行っている。	100.0	84.0
12 学校は、生徒の悩みや相談等に適切に対応している。	95.8	92.0
13 学校は、生徒の怪我や災害時の対応等、身の回りの安全について適切に対応している。	100.0	100.0
14 学校は、保護者との連携を大切にしている。	91.7	96.0
15 我が子は、授業で知識や技能が身に付いていると感じている。	87.5	76.0
16 我が子の家庭学習時間(試験期間中以外)は平日どれくらいですか。	下記記載	
17 16で回答した時間は、多いですか、それとも少ないですか。		

学校に対する、保護者の皆様の評価はおおむね肯定的であることが分かりました。また、前回(12月)と比べ肯定的評価の割合はほぼ同じでした。「3 生徒は、安心して楽しい学校生活を送っている。」は改善されています。さらに生徒に寄り添った指導・支援を行っていきます。しかし、「11 学校は、分かりやすい授業を行っている。」「15 我が子は、授業で知識や技能が身に付いていると感じている。」の否定的評価が前回より増えました。少人数学習を活かした「個別最適な学習」ができるように研修を行うとともに、「わかった」と実感が持てるような指導や支援をさらに行っていきます。

16「家庭学習時間について」の結果は、回答された方の平均で1年:57分、2年:60分、3年:84分でした。(ただし、「わからない・無記入」が全体の28%ありました。)前回に比べ、2年生は増加傾向にあります。1年生は減少傾向にあります。また、17「家庭学習時間はどうか?」に対して、「ちょうどよい」12%、「少ない」36%、「わからない(無回答)」52%でした。今後とも、メディア利用の使い方を含め、家庭で指導や声掛け等をお願いします。

第3回学校運営協議会を開催

2月18日(水)に第3回学校運営協議会を開催し、今年度の活動や学校が行った評価について委員の方に評価していただきました。その後、2年生が今まで学習したことをもとに高野中学校や高野町の良さや課題について話し合った内容を電子スライドを使って説明しました。また、2年生全員と委員の方々がこのからの高野中学校や高野町についてお互いの思いを交流するとともに、地域貢献についても意見交流をしました。今後とも地域とともにある学校をめざして教育活動を行っていきます。



入選・入賞おめでとうございます

第七十八回鈴木三重吉賞

佳作(詩の部): 2年 伊達 美桜

広島県中学校体育連盟 体育賞

3年: 前田 太基

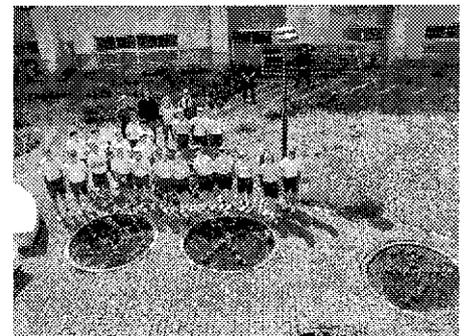
令和7年度「庄原市児童生徒詩文集 さとやま二十一」

入選(作文の部): 2年: 松島 栄音

1年: 萩原 葵・堀江 芽子

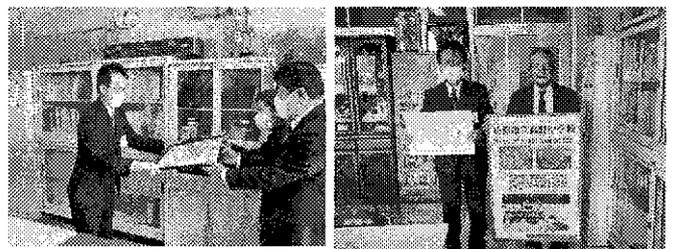
庄原ジュニアガーデンコンクール2025で銀賞を受賞しました

生徒会保健美化委員会が中心となり、地域の方のご協力を得ながら中庭の整備を進めてきました。この度、庄原ジュニアガーデンコンクール2025で銀賞をいただきました。



人権作文コンテストの感謝状(学校賞)をいただきました。

第44回全国中学生人権作文コンテストに優秀な作品を多数出品したことが認められ感謝状(学校賞)をいただきました。



発行
庄原警察署
72-0110
高野駐在所
前田 育男

令和8年度第1回 「警察官採用試験」 及び 「警察行政職員採用試験(大卒程度)」のお知らせ

- 1 受付期間
 - 警察官
3月1日(日)から4月15日(水)17時まで
 - 警察行政職員(大卒程度)
3月1日(日)から5月25日(月)17時まで
- 2 受験資格
 - 警察官
平成3年4月2日～平成21年4月1日までに生まれた方
 - 警察行政職員
平成9年4月2日～平成17年4月1日までに生まれた方
- 3 応募方法
インターネット「広島県職員採用試験ポータル」のマイページから行います。
詳しい申込方法については、受験案内や県警ホームページをご覧ください。
受験案内は庄原警察署、交番、駐在所で配布しています。



広島県人は、放っとけん人。地域の子どもは、放っとけん人！「暗い夜道は、放っとけん人！」

～お世話になりました～

3月末を持ちまして私(前田)は、退職します。
高野駐在所には、令和6年4月に赴任して2年間という短い期間でしたが、地域の皆様に温かく迎えられ、支えて頂き心より感謝申し上げます。
引き続き、高野駐在所の警察活動に対する御理解と御協力をよろしく願います。
朝晩はまだ寒い日が続きますので、体調に気を付けられ元気にお過ごしください。
人生初めての豪雪地帯での生活は忘れることはできません。本当にありがとうございました。

庄原警察署管内の事件・事故発生状況

区分		1月末現在	前年同月比
事件	刑法犯		
	窃盗犯	4件	+3件
	その他	5件	+4件
	合計	9件	+7件
	特殊詐欺	0件 約0万円	±0件 約0万円
事故	人身事故		
	件数	0件	-2件
	死者	0人	±0人
	負傷者	0人	-2人
	物損事故	86件	+20件

※数値は令和8年1月末時点の暫定値

進学・進級時における少年の非行・犯罪防止と有害環境の浄化

～こんな兆候には気を付けて！！～



- ・帰宅時間が遅く、夜遊びや外泊が多くなった。
- ・髪型や服装が派手になった。
- ・保護者の知らない高額な品物や大金を持っている。
- ・家族との対話を避けたり、嘘をついたりするようになった。
- ・子供がスマートフォンの中身を見せたがらない。
- ・スマートフォンでやりとりする人を教えない。

犯罪情報官 速報

詐欺被害

過去最悪を更新！

広島県内の特殊詐欺・SNS型詐欺被害総額

約 64.1 億円！！

特殊詐欺被害総額

約 26.3 億円

SNS型投資詐欺・ロマンス詐欺被害総額

約 37.8 億円



広島県警察安全安心アプリ「オトモポリス」をダウンロードして、詐欺被害を防ぎましょう！



道の駅たかの通信 No.286

もうすぐ春…でも油断は禁物？

2月後半から3月にかけて、日中の気温が10℃を超える日が続いています。

大寒波によって積もった雪もあっという間に消えて「あれ、もう春？」と思う瞬間

も増えてきましたね。とはいえ、月の中頃には

最高気温が1桁台に戻る日もありそうで、寒暖差はかなり大きめ。体調管理にはくれぐれもご注意ください。

売り場にはブロッコリーや菜の花など、鮮やかな緑色の野菜が並び始め、お客様からは「山菜はもう出ますか？」というお問い合わせも増えてきました。

これから順々に庄原の春の恵みが顔を出してくれるはずです。外はまだ少し気まぐれな気候ですが、本格的な春の到来まで、あともう少し。楽しみにお待ちください。

「道の駅むなかた」フェア開催中

現在、道の駅たかでは、3月末までの期間限定で福岡県の「道の駅むなかた」との連携企画「むなかたフェア」を開催中です♪

道の駅むなかたは、全国の道の駅ランキングでも常に上位に名前が挙がる人気駅。豊かな玄界灘の海の幸に恵まれ、年間を通して多くの来場者でにぎわう、全国屈指の道の駅です。今回は、そんな大人気な道の駅の中でも、特にスタッフおすすめの商品を特別にお取り寄せ。高野にいながら、宗像の味覚を楽しめる貴重な機会となっています。

宗像産天然葉わかめを使用したのり佃煮やドレッシング、福岡土産でおなじみの「めんべい」のご当地版「宗像わかめんべい」など、海の風味を感じる商品が勢ぞろい。さらに、ブランド牛「むなかた牛」を使ったビーフシチューや、こだわりの飼料で育てられた「むなかた鶏」の炭火焼・鶏皮チップスなど、おつまみにピッタリな商品も並んでいます。地域と地域をつなぐ道の駅ならではの取り組み。

全国でも高い評価を受ける道の駅の味を、ぜひこの機会にお楽しみください♪

※数量限定のため、売り切れ次第終了となります。



道の駅むなかたのベストセラー商品「わかめドレッシング」。磯の香りと海産物の旨味が広がります♪サラダはもちろんカルパッチョにも。



宗像市のブランド鶏「むなかた鶏」の炭火焼。親鳥のような硬さはなく柔らかい食感で食べやすい逸品。

裏面につづく♪

道の駅たかの 2026.3.05

(広報・企画グループ)

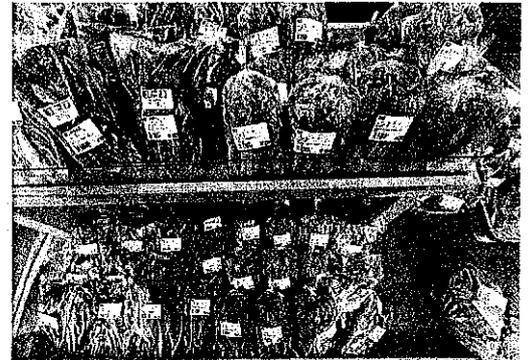
庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



売場には菜の花や紅菜苔などの葉物野菜が並び始めました(3月2日)。

「手に取りたくなる、商品の魅せ方・袋詰め」研修

出荷者・スタッフの皆さまを対象に、「手に取りたくなる、商品の魅せ方・袋詰め研修」を開催します。

直売所では、「品質が良い」だけでなく、“どう見えるか”も大切なポイントです。同じ商品でも、袋詰め工夫やラベルの見せ方、色合いのバランスひとつで、お客様の手に取られる確率は大きく変わります。

今回の研修では、売り場の視点から見た“選ばれる商品の条件”や、すぐに実践できる袋詰め工夫などを具体例を交えながら学びます。明日からの出荷にすぐ活かせる内容となっています。参加費無料で、庄原市内の道の駅や産直施設の出荷者、スタッフならどなたでも参加可能ですので、奮ってお申込み下さい。

【日にち】

令和8年3月11日（水）

【会場・時間】

- ① 上高自治振興センター 10:30~12:30
- ② 庄原市ふれあいセンター 14:30~16:30

※事前申し込み制です。参加をご希望の方は道の駅たかのスタッフまでご連絡下さい。

【講師】

POPコミュニケーション
合同会社

うすいこうじ
代表 臼井 浩二 様



庄原さとやま留学生 卒業イベント「ぽかぽか広場」

2月28日、「庄原ファンクラブ」が運営する、庄原市での普段の暮らしや仕事に挑戦できる就労型体験移住制度「庄原さとやま留学」の留学生による卒業イベント「ぽかぽか広場」が、里山の駅庄原ふらりにて開催されました。

道の駅たかのにも留学生として体験就労してくれた竹廣このはさんを中心に、2週間のインターン留学生や3日間のお試し留学生など、さまざまな立場のメンバーが力を合わせて企画したイベントです。当日は多くの来場者で賑わい、庄原での学びや出会い、感じている想いを届ける一日となりました。

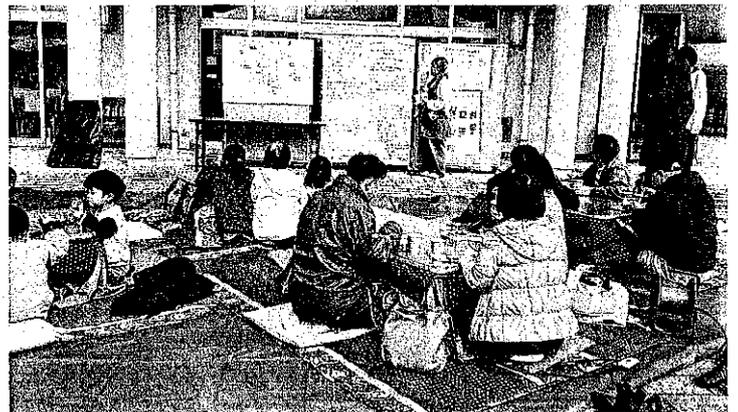
活動シェアの時間では、「庄原ファンを増やすには？」をテーマに行われたお試し留学生による発表や、インターン留学生が見つけた地域の魅力と課題、1年間にわたって留学生として活動した竹廣さんが感じた成長や心境の変化が語られました。各発表にはそれぞれの実体験に基づく説得力があり、頷きながら耳を傾ける来場者の姿が印象的でした。

屋外では、庄原の食材を使ったオリジナルスープカレーの販売、特産品が当たる庄原ごちそうガチャ、こたつコーナーなど、庄原ならではの様々な企画を実施。世代を問わず多くの方が楽しめる、まさに“ぽかぽか”な時間が広がっていました。

道の駅たかのからも運営のお手伝いとして参加させていただき、さとやま留学生の挑戦と熱意を間近で感じる貴重な機会となりました。



1回500円で庄原の特産品が当たる「庄原ごちそうガチャ」。1等は何と比婆牛でした♪

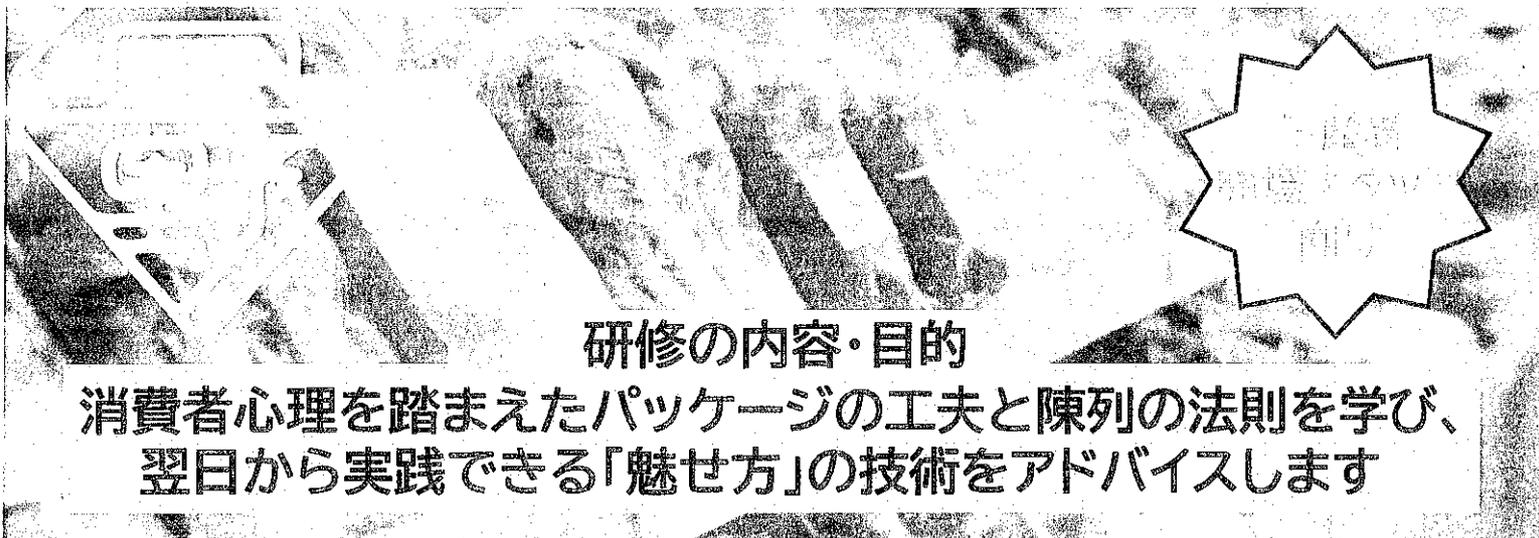


庄原さとやま留学生による発表の様子。来場者はこたつで温まりながら発表を聞いておられました。

次回もお楽しみに♪

手に取りたくなる商品の 魅せ方・袋詰め 研修

～思わず買いたくなる！「売れる」現場づくりの極意～



研修の内容・目的

消費者心理を踏まえたパッケージの工夫と陳列の法則を学び、翌日から実践できる「魅せ方」の技術をアドバイスします



講師

うすい こうじ

臼井 浩二氏 (POPコミュニケーション合同会社)

「人が動き出す現場」を作るプロフェッショナルが
売り上げアップとモチベーション向上を両立させる
指導を行います。

開催概要

【開催日】 2026年3月11日(水)

【場所】※ご都合の良い会場をお選びください

- 午前の部 10:30～12:30 上高自治振興センター
(〒727-0402 広島県庄原市高野町新市1283)
- 午後の部 14:30～16:30 庄原市ふれあいセンター
(〒727-0013 広島県庄原市西本町4目5-26)

お申込み・お問い合わせ ※各部定員50名のため、必ずご予約ください

【参加無料・要予約】 ☎:0824-86-3131 (道の駅たかの)

主催 ▶ 道の駅たかの出荷者協議会

共催 ▶ 一般社団法人 庄原観光推進機構 / 庄原市道の駅等連絡協議会